

- * 2019 年「高崎市生涯学習まちづくり賞」を高崎市生涯学習推進本部より受賞
- * 2020 年度「コープぐんま」から、永年の緑化活動・閑居清掃活動を評価され社会貢献表彰及び活動費御寄附を受けた
- * 2021 年度「財団法人セブン-イレブン記念財団 環境市民活動助成」を受賞
- * 2021 年度「群馬銀行環境財団賞」を受賞
両財団より賞と併せて活動助成金を受けた

また、これらのご支援に留まらず町内からはスタート時より活動に欠かせない草刈り機をはじめとする機材・資材の援助を一貫して受けているのは、会の存続を支えていただいた大きな力であると感謝しています。さらに、町民の方からは、会の倉庫として活用させていただいている“物置1棟”もご寄贈を受けています。また、貴重なカラー瓦の大量ご寄贈を受け、花壇の土留めとして活用させてもらっています。いつも季節ごとに花苗を自家育苗してご持参くださる方にも、改めて感謝申し上げます。

『城山の緑と桜を守る会』は、毎月第3日曜日に定例活動を行っています。(2021年度は、22日間の活動で延べ320名余の参加を頂きました)。その他、町内の諸活動にも積極的に参加応援しています。城山町にお住まいの皆さん、「城山の緑と桜を守る会」にご入会いただければ幸いです。

(伊藤 信義)



校区夏まつり前の中央公園の除草
身の丈を超える草を除草



民生委員児童委員・主任児童委員

民生児童委員及び主任児童委員は、区長等の推薦により厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員（特別職）です。

地域の一人暮らしのお宅を訪問して話を伺ったり、相談を受けて必要があれば行政等につないでります。最近ではあんしんセンターホピ園につないで連携して支援にあたることも増えました。あんしんセンターは専門職がいて機動力もあり民生委員は地域の実情に詳しいので車の両輪のように連携してことに当たれば心強いと思います。

また、高齢者いきいきサロンを月1回開催して交流の場を設けています。さらに平成29年から「生活支援体制整備事業・寺尾城山地区協議体」なるものが発足しました。これは、市、社協、あんしんセンター、区長等とともに、高齢化する地域を住民で無理なく支える仕組みを考える集まりですが、ゆっくりペースで進行しています。

主任児童委員は、平成6年に新たに設けられ、校区の子どもや子育てに関する相談支援を担当します。少子化でも子どもをとりまく問題は複雑な事情のものも少なくありません。未来を生きる子どもたちが健全に成長できるよう家庭や学校などとともに地域で支える立場です。

高齢化が進み、一人暮らしの方も増えてきましたが、みなさん健康維持に気をつけ、工夫をこらして生活されています。私たちもそんな地域に根ざした民生委員活動を続けていきたいと思っています。

一丁目民生児童委員	柴田 耕
	中山みゆき
二丁目民生児童委員	久米 幸子
主任児童委員	渡辺 照子

